

～環境学館いずみボランティアスタッフ・職員による「いずみガイド」～

9月のデキゴト

9月15日(日)開催 いずみ理科教室「光の不思議」

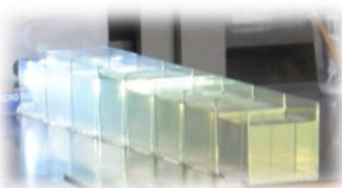
皆さんは「光」について知っていますか？

「光」は身近で起きる現象ですが、子供に「教えて！」と言われても何て説明すればいいんだろう…？そんな印象をお持ちの方もいらっしゃるかもしれませんね。本日はそんな、知っているようで知らない世界の講座が実施されました。

山崎先生による「不思議」シリーズ第1回目！！

参加者は小学生14名です。

講座では、いろいろな「光」の現象についてクイズを交えながら教えてくださいました。実験や工作を行いながらの説明でしたので、大変分かりやすく、大人が参加しても非常に面白い内容が盛り沢山でした。



「水を入れたプラスチックケースにLEDの光を通過させると光はどのように見えるのか？」という実験では、プラスチックケースをいくつも重ねて光の色が変化する様子を観察し、夕焼けの仕組みを学びました。

シャボン玉での実験では、ドライアイスが入ったコップにシャボン液をつけたコップを重ねて膨らんだシャボン玉の色の変化を観察し、シャボン玉に色がつく仕組みを学びました。参加者は楽しそうに、何度もドライアイスを追加して大きなシャボン玉作りに挑戦していました。



最後に、偏光の原理を解説していただき、万華鏡を作製しました！オリジナルの万華鏡を作ろうと、参加者全員が夢中になっていました。

講座を受ける中で「何でだろう？」「どうしたら上手にできるかな？」と考える姿勢はとても大切だと感じました。積極的な参加者を前に、先生も楽しそうだったのが印象的で、充実した理科教室となりました。

記 環境学館いずみ職員 A.S